

【氏名】岡本 由良

【所属大学院】(助成決定時)大阪大学大学院人間科学研究科人類学

【研究題目】

社会主義崩壊後のネットワークと言語の変容に関する人類学研究：
ラトビア共和国の一村落の事例を中心に

【研究の目的】

東欧において社会主義が崩壊し、資本主義が導入されてからすでに 20 年ほどが経った。経済的な変化は人々の生活を著しく変容させ、この変容の諸相を明らかにしていくことが社会科学の重要な課題となった。本研究の目的は、この変化を特にミクロな次元において明らかにしていくことであった。

先行研究の多くは、村落社会における交換ネットワークを記述したうえで、資本主義導入後のその変容を明らかにしようとしてきた。それに対して筆者の関心は、交換ネットワークの変容のマクロな記述と分析に留まらず、村人の日常会話に見られる微小な変化について明らかにすることであった。交換ネットワークに関する研究は、主としてネットワークに関する村人の語りによって依拠するという意味において二次資料に頼らざるを得ない。それに対して村人同士の日常会話を扱う場合は、研究者自身が必然的に一次資料を集めて、それを分析するしかない。この方法によって、日常のごく些細な語りから、未だ完全には現れていない変化、現在進行しているために見えにくい現象を抽出しようとした。

調査は、ラトビア共和国の一農村のブルトニエキ村にて行った。従来の研究同様にネットワークのタイプを明らかにしたうえで、さらに踏み込み日常会話の分析を行い、社会で進行している変化を詳細に理解しようとした。会話分析においては、旧社会主義諸国で広まったロシア語の悪態、「マツ」について主に分析した。

【研究の内容・方法】

ラトビア共和国北部のブルトニエキ村は、人口 2 千人弱からなる社会である。ここでソ連時代から残っている以下の四つの種類のネットワークを抽出した。

- ① Svoi とは、拡大家族や親友の小集団からなるネットワークであり、農村の季節労働においてもっとも利用される。Svoi 集団は、親密な付き合い、精神的・経済的相互依存、裏切りに対する恐怖、集団の境界の執拗な確認を特徴とする。
- ② Haltura は村全体を覆う、異なった svoi 集団に所属する個人間のネットワークである。職の紹介、非正規雇用やモノの入手に利用される。このネットワークでは、成員が親密な関係に踏み込まず、常に損得の計算を行う。このネットワークは成員の敵である体制に対抗し、利潤を追求する同盟である。
- ③ Po-chelovecheski とは、svoi 集団とその集団に強く依存する個人(無職者、無宿者など)との関

係であり、一方的贈与と一方的労働搾取という極端に不平等な形をとる。Svoi 集団の成員はいわば「非人間」的な依存者にモノを提供し、労働を強いることで彼を「人間」の世界に戻すと考えられる。しかし、この「人間的な」関係にいったん踏み込んだ者が社会復帰することはない。

④ Svoj/nachalstvo とは、svoi 集団とその集団の上に立つ個人(nachalstvo＝上司)との不平等な関係である。ソ連時代における村や共同農場の幹部は、村の部外者であった。ゆえに彼ら上司もまた「非人間」であり、この関係は労働とモノの相互搾取を特徴とする。svoi 集団にとっての上司は「非人間」であるがため、上司が代表する組織を欺き、モノを盗むことは罪とはならない。

以上の四つのネットワークの種類に加え、村落で日常的に使われるロシア語の悪態、マツに注目して、その分析を行った。その結果、マツも上の四つのネットワークタイプに匹敵する、人と人の関係を方向付ける強力な修辭的空間であることを明らかにした。この修辭的な空間こそ、資本主義導入後の社会を理解する最重要の手がかりとなることを以下で述べる。

【結論・考察】

調査地である村の共同体において、ソ連時代に築かれた四つのネットワークは現在においても確かに根強く残っている。しかし、二つの点において矛盾が現れ始めている。資本主義、自由競争や私有企業が導入された結果、従来の連帯の必要性がなくなりつつあり、連帯の基盤であった上述の最初の二つの関係は徐々に意味を持たなくなった。さらに、ソフホーズの解体後に成立した私有企業は、従来の基盤では経営できない。新たな経済的枠組みにおいては、「友」か「敵」かの従来の極端な二分法に代わる、①交換形態のニュートラルな基盤と②服従の基盤とが必要となる。西洋諸国では前者を金、後者を権力による階層化が提供しているといえるが、調査地ブルトニエキ村においては、どちらもが特殊な会話的枠組みを形成するマツによって成立している。マツは、会話者の社会的地位、会話者同士のこれまでの関係を一旦会話の外へ排除するという役割を果たし、いわば社会的な衣を脱ぎ捨てた「単なる個人」同士の関係を可能にする。注目に値するのは、資本主義が導入された農村部において、金による平等化、権力による階層化が進んでいないことである。平等化と階層化のいずれもが、社会的属性をすべて括弧に入れるマツという悪態に飲み込まれてしまうという現象が起きているのである。